

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載  
 【部門区分】第 7 部門第 3 区分  
 【発行日】平成 19 年 3 月 22 日 (2007.3.22)

【公開番号】特開 2005-244679 (P2005-244679A)  
 【公開日】平成 17 年 9 月 8 日 (2005.9.8)  
 【年通号数】公開・登録公報 2005-035  
 【出願番号】特願 2004-52702 (P2004-52702)  
 【国際特許分類】

**H 0 4 M 1/02 (2006.01)**

**H 0 4 M 1/21 (2006.01)**

**H 0 4 N 5/225 (2006.01)**

【F I】

H 0 4 M 1/02 C

H 0 4 M 1/21 M

H 0 4 N 5/225 Z

【手続補正書】  
 【提出日】平成 19 年 2 月 1 日 (2007.2.1)  
 【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

第 1 の筐体と、第 2 の筐体と、この 2 つの筐体を一方向にスライド可能に連結するスライド機構部とを備え、

前記スライド機構部は、前記第 1 の筐体と前記第 2 の筐体とを前後関係を成すように、前記第 1 の筐体の後方に前記第 2 の筐体を重ねた第 1 の状態と、前記一方向に 2 つの筐体を相互に移動させた第 2 の状態を取り得るよう連結し、

前記第 1 の筐体及び前記第 2 の筐体は、前記第 1 の状態において、前記一方向の一端部に互いに重ならない部分を備え、

前記第 2 の筐体は、前記重ならない部分の前面側に第 2 スピーカ部を備え、

前記第 1 の筐体は、前記重ならない部分の前面側に第 1 スピーカ部、前記重ならない部分の背面側にカメラ部を備えるとともに、前記第 1 スピーカ部と前記第 2 スピーカ部の間の筐体面に表示部とファンクションキー部とを備え、

前記第 1 の状態において、前記表示部は前記第 1 スピーカ部の側に、前記ファンクションキー部は前記第 2 スピーカ部の側に隣接して配置される

ことを特徴とする携帯情報端末。

【請求項 2】

請求項 1 記載の携帯情報端末において、

前記第 2 の筐体は、長手方向となる側面の筐体面に撮影スイッチを備えている

ことを特徴とする携帯情報端末。